

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分區

帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY
SERVING
HUMANITY

2016-2017 年度
帯広東ロータリークラブ

会 長 高 田 進
幹 事 石 川 博 機
メディア委員長 上 野 敏 郎

「活：かつ」

第1550回例会

平成29年1月17日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立：1984年6月15日 ■認証：1984年6月18日 ■例会：毎週火曜日 12:30～13:30
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場：ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



2016-2017 年度 国際ロータリーテーマ
【人類に奉仕するロータリー】
2016-2017 年度国際ロータリー会長
ジョンF・ジャーム

ガバナーテーマ
【ロータリーの明日のために、積極的に行動しよう】
国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー
駒 形 曙 美

月間テーマ
【職 業 奉 仕 月 間】

| | |
|-----------|------------|
| ◎起 立 | 加藤雄樹 S A A |
| ◎友情の握手 | 加藤雄樹 S A A |
| ◎点 鐘 | 高田 進 会 長 |
| ◎開 会 宣 言 | 加藤雄樹 S A A |
| ◎ロータリーソング | 「奉仕の理想」 |
| ◎ビジター紹介 | 鎌田 勉 副会長 |
| ◎会 食 | |

上がることが普通ようですが、トランプには過半数が反対しているとの事です。アメリカ国民が自分で選んだばかりの代表を否定している訳です。アメリカは世界のあらゆる面での最強国のはずで我々には選択権はないのでとやかく言う立場ではありませんが、そのトップが就任前からこんなことで大丈夫なのかと思います。オバマケアやTPPも否決のようです。オバマは退任後もし85歳まで生きたとしてまだ30年もあります。トランプは8年たつと80歳近くなります。私より一歳上ですが、中身はともかく、あのパワーとエネルギー意欲は感心します。能力、資質は年齢ではなく、ようは、何をしたかが重要なんだろうなという事でしょうか。

ロータリーと関係ない雑感になってしまい、失礼しました。以上、挨拶とさせていただきます。

会務報告

古川直也 副幹事

◎帯広東RC 移動例会(職場訪問)開催のご案内

日時：平成29年1月24日(火) 午後0時30分
場所：川西農協別府事業所(帯広市別府町南18線32)

◎帯広5RC・芽室RC・音更RC 合同例会開催のご案内

日時：平成29年2月7日(火)
会食：午後0時～
例会：午後0時30分～午後1時30分
場所：ホテル日航ノースランド帯広

会長挨拶

高田 進 会長



皆さんこんにちは。
年が明けて早いものであつという間に半月が過ぎました。一か月前は年末家族会でした。年末年始、風邪をひいたりして体調を壊したりしているうちに気が付くと特に何もしないうちに時間が経過していく事を感じます。人生後どのくらいの時間があるのか分かりませんが大事にしなければと感じています。

三週間後は七クラブの合同例会になります。場所はここノースランドで12時集合となります。幹事より連絡があると思いますが、当クラブが担当クラブの為、会員の方々のご協力を宜しくお願いします。

一昨日の日曜日、今月の20日にアメリカ大統領の就任式が行われるとテレビで言っていました。ちょっと驚いたのは就任前なのに、支持率43%で不支持、反対が51%との調査結果でした。調べてみると、オバマ大統領は47歳で就任、現在55歳、就任時の支持率は85%でした。クリントンやブッシュで68%、65%で普通は期待感もあり

委員会報告

職業奉仕委員会 大塚正昭 委員長

次週の例会は移動例会・職場訪問例会ということで、ご案内をさせていただきます。

場所は川西農協別府事業所で、帯広市内から15～16kmあり、車で30分近くかかります。例会の開始時間は0時30分ですのでこの時間を考慮していただいて、早めに出発していただければと思います。

現地についても会場を歩き過ぎますとカルビーの工場になってしまいますので、入り口は間違わないようにこちらで例会場の入り口ということで看板を立てさせていただきますので、どうか見過ごさないようにして入っていただきたいと思います。

最初の入り口となりますので間違わないようによろしくお願いいたします。



ニコニコ献金

親睦活動委員会 大池梨華 委員

- **高田会長** 誕生日に記念品を頂き有難うございました。
- **鎌田副会長** 喜寿の記念品ありがとうございました。
- **板倉会員** 富士のふもと「御殿湯」で3泊4日の研修を受けて来ました。
- **西藤会員** 誕生日に記念品を頂き有難うございました。
- **齊藤会員** 本年も宜しくお願い致します。
- **上野会員** 14才の異才少年画家「濱口瑛士」君の帯広開催の個展が決まりました。2月9日から2月14日まで“ふじまる”です。
- **吉村会員** 今日は、会員増強・ロータリー情報委員会担当ということで高橋委員長が不在のため、私が卓話を担当させていただきますので、宜しくお願いします。
- **西田会員** 22年前の今日、そんなひどいことになると思わず出張に行き、大変な事でした。
- **金丸会員** 年末・年始となかなか出席出来ずひさしぶりの出席となりました。



出席報告

出席・プログラム委員会 宮前 克則 委員

12月20日1547回本クラブ出席29名82.9%
12月27日1548回本クラブ出席24名70.6%
12月は4回で合計76.3%
1月10日1549回29名出席
本日1月17日1550回本クラブ出席23名

プログラム

会員増強・ロータリー情報委員会

【会員卓話】

テーマ：【最近の行政書士における諸問題】

吉村 学 副委員長

今日は高橋委員長が不在ということで、本来はゲスト卓話の予定を組んでいたそうなのですが、日銀所長をお願いをするという話だったので、都合がつかないということなので、私になにかしゃべってほしいという話だったので、先週の1月10日出席させていただいたのが高田会長になって初めての出席になってしまっ、不良会員になってしまったなど改めて感じております。そんなこともありますので、今日弁解的な部分も含めまして、お話をさせていただきたいと思います。

新入会員卓話と同じような状況になってしまいますけど、一昨年の日行連の総会におきまして全国の行政書士会員の副会長の拝命を受けたものですから、ほとんど昨年も1月から12月まで搭乗回数80回を超えたということで、飛行機でほとんど毎週東京・大阪・九州に飛んでおりまして、なかなか出席がかなわないということで、お許しをいただきたいと思います。



ただ、残すところ後半年余りですので、何とか逃げ回る算段だと思いますのでよろしくお願ひしたいと思います。

自分の話は今から生臭い感じでありませうけど、何とか自分の事務所も潰れるのではないかという危機感を感じておりますので、頑張ってやって行きたいと思ひます。

今行政書士を取りまく環境は非常に厳しい状況になっておりまして、毎月毎月新たな難問が押し寄せると、というようなことで、国交省の分厚い資料を付けさせていただきます。

1番目の内閣府とICT国家戦略室が進める観光庁への電子申請化についてなかなか進まないということで、皆様方もマイナンバーもなかなか進んでいないというのが現状で、住基カードが800万件で今あたる部分のマイナンバーが900万件でさほど変わらないのが現状があります。これを何とかしなければならぬということ、内閣府が周知期間ということをやっていますけど、これを罰則付の強制制度に移行するタイミングを凶っているという現状があります。ただ、どこまで本気でやるのかという部分がありますけど、今の税制につきましてはきちっと徹底してやっていくのかなということは聴いておりますけど、なかなか年金制度等にたどり着くのは時間の問題かなと思っております。

ここの部分で各種手続きを今まで行政書士が代行している部分が結構多いのですが、ここの部分が簡素化されると資格を持たないブローカーが今非常に台頭してきて、コンサルタントという名前をもとに資格をもっていない方がいろいろな所に出て来ると、特に今いろいろな所で民泊サービスが東京オリンピックに向けて、今施設が足りない宿泊施設が足りないということで、一軒家・マンションなどを貸し出すと言うことで、不動産のブローカーがいろいろところから台頭してきて、すれすれのラインでやっていると逮捕されてたりなんかしている。この辺の旅館業法の部分がゆるやかになることによってそういう人達が必然的に上がってくるとそのようなことが起きてるのが現状です。

自動車登録業務に関して今まで車庫証明・登録そして納税、この3つを役所に出さなければならぬ物をワンストップにするということをやっているのですが、この部分も11都府県で新車・新規のみをやっているのですがこの部分も非常にきわどい部分がありまして、本来は車庫証明等に関しましては行政書士がやらなければ行けないのが、現実にはディーラーさんの営業マンがやっているとかがそういった現状があったり、本当に法律が守られていないことが、これが本当にドンドンドンドン蔓延化していつて部分と規制緩和と相まって現状がおきてしまっている、その部分で諸経費の部分に上乗せさせられている利益の部分でありますとかそういった部分が見えなくなっているというのが現実問題としておきています。

2番目に書かせていただきました弁護士を始めとする士業がですね1番目にお話した部分として、仕事・業務が減少しているということで、法律改正によって業務範囲を士業間でお互いに広げようということで、行政書士という部分は各士業の専管業務以外の業務すべて行政

書士の業務ということになっているのですが、その部分でドンドンドンドン広げようという司法書士さん等のせめぎ合いしている状況です。

弁護士の人数が帯広はいままでには6名位だったのですが、今は30名近く弁護士が帯広市内に居りますけど、結局都市部はもっともっと大変で弁護士で食べて行けないような状態が現実におきておまして、この若い弁護士が司法書士・行政書士の仕事をやらせてほしい教えてほしいという現実がおきています。こういう所からも各士業間の争いというのが今現状におきています。

3番目のマイナンバーの話で、どこまで国がやるかによって法廷に立つ弁護士が一切いらなくなる時代が来てしまうことで、マイナンバーの先進国といわれる国では会計士・税理士を中心に現在の業務とは異なってコンサルティング業務に移行するしかない、もう士業はいらなくなるよという国がマイナンバーで管理できるようになったらいらなくなるよという所まで行きつくのではないかという危機感を、そこまで行かないだろう、そこまで行くのには時間がかかるだろうと思ってますけど、究極はそこに狙いがあるということで、各士業間で危機感をつらしています。ただマイナンバーについては各国で漏えいがおきているということでそこら辺も今後どのようにマイナンバーについては展開していくのが注視していかなければならないと思います。

国交省の資料からお話をさせていただきます。

ちょうど1年たちました、軽井沢スキーバス事故による安全確保チェック体制の強化を図らなければならない。車輛の点検整備の徹底もっと様々な細かい部分もやっていかなければならないという自動車事故に関する事故調査の強化をやっていく。

自動運転のレベルアップをして行かなければいけないということで、今自動走行技術の開発がどこまでいっているのか。2025年では完全自動走行を目標としている。

自動車の登録部門の定員をドンドンドンドン減らして削減して運輸省登録部門職員を半減させているということでドンドン電子化を進めるということによって窓口業務の負担を軽減と別な方に職員をシフトしていくとそういったことを別表に載っています。

先ほどお話をしたOSS(ワンストップサービス)についてですが、今までですと窓口手続きで警察・運輸支局・都道府県税事務所を、私たち行政書士であったり、新車・新規で認められている自動車販売協会連合会が代行できるのですが、この部分をいろいろと行政書士が間に入って業務としてやっていたのですが、いま全国で行政書士が4万6千人いるのですがそのうちの8千人、車庫証明を含めると半数近くが自動車関連に関与しているという状況がありますので、これらが一元化されて電子化になってしまうと、新車・新規はなかなかディーラーさんが行政書士に頼むということは現実におきてないので、中古車の移転登録これらに関して、中古車屋さんとか中販連さんが資格を持たないで現実に行って諸経費の中に利益の部分も含めてやっているということで、その諸経費が膨らまされているという現実があつてこちらへんも、今後このワンストップサービスを行うに当たって整理を

して行かないとと国交省も話をしているのですが、今後このような手続きをしなくても、いつでもどこからでも今度誰でもという言葉が入ってくるのかな、先ほど話をしたマイナンバーを今まで印鑑証明とかそういった物でやっていた部分をマイナンバーでやることによって、本人が簡単に申請手続きができるように改正されていくのかなということが、すぐにはではないですけど今後そういうことがこの裏側に含まれているということがありますので、ドンドンドンドン行政書士の仕事が無くなっていくのかな、これがスタッドすることによって、今度建設業の許認可関係ですとか、そういった部分すべて今後電子化が進んでいくということで、私たちの仕事がドンドン少なくなっていく状況はもう目に見えているのかなと思っております。

新車・新規・OSSスタートしてもうまく行かなかった部分が、新車・新規で63%までワンストップサービスで行えるようになってきた、ということがグラフで分かります。各法律やなにかもドンドンドンドンワンストップサービスを進めなさいということになっていきますけど、この中で北海道はいつからやるのだろうかということで、29年度中とか30年度中とかあるのですが、一応目安としては30年の1月から施行するだろうということで、29年度中には北海道も徐々にスタートするのかな、ただ北海道の場合このエリアの広さでなかなか道警がどのような形で進めたら良いのか、今模索しているという状況でその通り進められるのかどうか、現状見えない所かなというふうには思っています。

あとこの資料にいろんな部分書いていますけど、国としては今OSSを拡大しようということで、何を狙っているかということ、新車購入に関しては234万件という件数なのですけど、車検・定期車検この部分の1千5百万件だいたい毎年あるということでこの件数をOSS化しないと、このOSSの実行が上らないということで、まだ公表はされておられませんけども自動車整備振興会さんがOSSに今までは自販連さんだけだったのですが後行政書士だったのですが、自動車整備振興会連合会もこの定期車検の1千5百万件を達成するために、今整備振興会もOKになるということで、この部分の一部ですけど行政書士からこの仕事をしてきた人がいてこの人たちから、自分たちの生活はどうしてくれるんだということで、連合会のほうに相当なクレームが来ているのも現状です。ただこの他の変更ですとか移転登録・中古車の新規登録とか抹消ですとか、そういった部分は現状は29年の4月から全国の都道府県で順次ワンストップサービスがスタートするのですが、この部分で現状は行政書士の部分しか出来ない状況になっております。

後登録の部分でいうと今お話しした自販連と車検の部分の整備振興会連合会がOSSについて進める資格者ということで認められるのかなということがあります。ですからOSS化が進むというんな所で、国民の利便性ということで国が進めてますけど、その部分で見えない部分この部分を、やはり私たちも見ながら法律違反の部分は、国もその部分はきちっと修正をしながら次のステップに進んでいただきたいというふうには思っている

ところですよ。

すべてが利便性ということで、国民の利便性ということ
を必ず省庁のお役人さん達が来ると話をするものです
から、その中で簡単に法律改正をすれば「いんだよね」
みたいな話をするものですから、その辺が私たちとせめ
ぎ合いをしていかなければ行けないということで、頑張
っている状況です。

後余談になりますけど、これだけいっていると私たち
の法律というのは、議員立法になるものですから国会議
員の方々と食事をする機会とか。上野先生なんかもいろ
いろ陳情だとかそういう部分で経験をされていると思う
のですが、赤坂の料亭とか超高級中華料理店とかそう
いう所で、今年になって経験をさせていただけるという
のは、なかなか出来ない経験を1人当たり予算として
5万円の料亭の料理を食べてもなんか本当に味がしない
というか食べた気がしないという部分が現状あります。

また先週も福井だ千葉に飛んで、また明日からも飛ば
なきゃいけないのですが、本当にいい経験をさせても
らっているなという部分と、帯広から往復するというの
は、中々大変なことだなというのは改めて実感をしてお
ります。

各種の法改正というのがこれほど大変なエネルギーが
いる部分と他の所から攻められる部分を守らなければい
けないという部分を改めて実感をしているところです。
つい最近も海事代理士いわゆる船の方からも行政書士の
選管業務であったものを共感業務としてほしいと申し入
れがあったのですが、これも今税制改正の中に組み込ま
れてしまうと見えない表に出てこないという部分であ
ったり、最近よく手法でやるのが別表というものをポー
ンと付けて、その法律を付けてその中でいっしょくたに
してしまわれたり、いろんな見えないところでせめぎ
合いが今続いているという現状があります。その中でや
らせてもらっている、いい経験をさせてもらっているな
という思いと、皆さん方ワンストップサービスの折角の
機会ですので自動車を購入されるときはディーラーさん
のいってる部分でその諸経費は正しいかどうかという部
分をもう一度見たらいいのかなと思います。

税金だとか経費だとかそういう行政書士に頼んでない

のに行政書士手数料とかですね、そういう部分が載って
いたりいろんなことで足されて引き取り費用が納車費用
とかドンドン載っかって数10万、行政書士費用だけ
でも新車であるディーラーに聞いたら5万から10万、ク
ラウンクラスで10万位はもらわなきゃいけないでもうち
らに頼まれている登録料というのは5千円位から1万円
しないか、するかですねそれが10万円位になっています
ので、見積もりなど見る時には1つの参考にしてい
ただければいいのかなと思います。実態のお金はどこに
もうけが隠されているのか車両本体を多少下げても、そ
こが上がれば全然意味がないのかなという部分もあり
ますのでぜひ参考にさせていただいて知り合いの行政書
士に頼むよっていったら「駄目です」といわれちゃうのか
なと思うのですがそこら辺も含めて上手に車を買って
いただければいいのかなと思います。

実はまた余談ですけど、昨年の北海道の札幌の補選の
ときに僕の携帯に安倍首相から直接電話が入りまして北
海道を何とかしてくれということで、僕は安倍首相に携
帯の番号を教えたりはなかったのですが東京の事務局が
教えて僕の方に何も連絡がなかったので冗談だ
ろうと思ってそのままにしていたら事務局から電話が来
て安倍首相に折り返し電話して下さいということで折
り返し電話をして、安倍首相のことだから留守電だろう
と思って電話をしたら、直接「はい安倍です」て出られて
こっちはですね「えっ」て留守電に話すつもりが本人が出
てしまったので本当に困ってしまったなという、急に緊張
してしゃべってしまったという経験もありまして、そう
いう経験を後半年させていただいております。

雑なお話ですけど、今現状ですね非常に私たち厳しい
状況になって来るといってお話をさせていただいて今日
の卓話にさせていただきたいと思います。ご清聴ありが
とうございました。

◎閉会宣言

加藤 雄樹 S A A

◎点 鐘

高田 進 会 長

次週プログラム

職業奉仕委員会

1月24日(火) 「移動例会」 於：川西農協別府事業所

すべては ここから始まった 東RCの歩み



国際ロータリー 第250地区 帯広東ロータリークラブ 認証状伝達式ご案内

●日時: 昭和59年10月9日(火) 15:00時

●会場: 帯広市勤労者福祉センター大ホール(帯広市西6条南7丁目)
●アトラクション: 同 上 ●祝賀会: 17:30~ 於: 迎賓閣



会長 福岡 正雄



実行委員長 長谷川 晃三

ごあいさつ
このたび帯広市に私達の帯広東ロータリークラブが4番目のクラブとして発足しました。皆様方ご存じの様に10年前には、広尾・聖堂・渡水・上土幌・五馬の各町に、また帯広市には帯広・豊田・帯広西と5つのロータリークラブがございます。帯広東ロータリークラブは、一歩でも歩むのクラブとして今年6月1日に帯広市の地を正式に踏み出したばかりです。ここに認証状の伝達式を挙行し、この機会を帯広市のそして今後の皆様方にご披露いたします。このたびは皆様方の御厚意を賜り誠にありがとうございます。帯広東ロータリークラブには社会に貢献し、①市民に公平に、②経済と発展を深め、③みんなのためになるか、どうかという4つの義務を負わせております。私共の心より知識と経験をあつめて歩みながら活動して参ります。これがロータリーの基本理念でございます。私達会員一同は、今日のこの機会をいつまでも忘れずに胸に銘じて、より一歩をこなして歩み進んでまいりますので、今後共相成りませぬとご挨拶、ご贈答のほどをお願い申し上げます。 帯広東ロータリークラブ会長 福岡 正雄

- | | | | | |
|--------|--------|--------|-------|--------|
| 小澤 義征 | 北出 明 | 佐野 光男 | 長瀬 勇 | 福岡 正雄 |
| 渡辺 真 | 北野 満 | 三瓶 洋征 | 新津 哲宏 | 藤原 定晴 |
| 阿部 重之 | 小西 幸夫 | 嶋田 好視 | 西川 昌文 | 森 久男 |
| 池下 一也 | 梶野 映一郎 | 作田 和昌 | 庄内 忠道 | 新田 文雄 |
| 板倉 利男 | 金尾 浩幸 | 桜井 輝雄 | 鈴木 義雄 | 野沢 康年 |
| 伊豆倉 淳 | 鎌田 勉 | 桜井 秀信 | 高橋 辰雄 | 野々村 勝年 |
| 伊豆倉 俊雄 | 鎌田 利道 | 佐々木 晃 | 徳井 信雄 | 野村 仁朗 |
| 伊藤 克美 | 鎌田 良明 | 佐直 次郎 | 中川 照雄 | 長谷川 晃三 |
| 大橋 絃明 | 川合 政雄 | 佐藤 忠次郎 | 長尾 禮三 | 島山 敏明 |